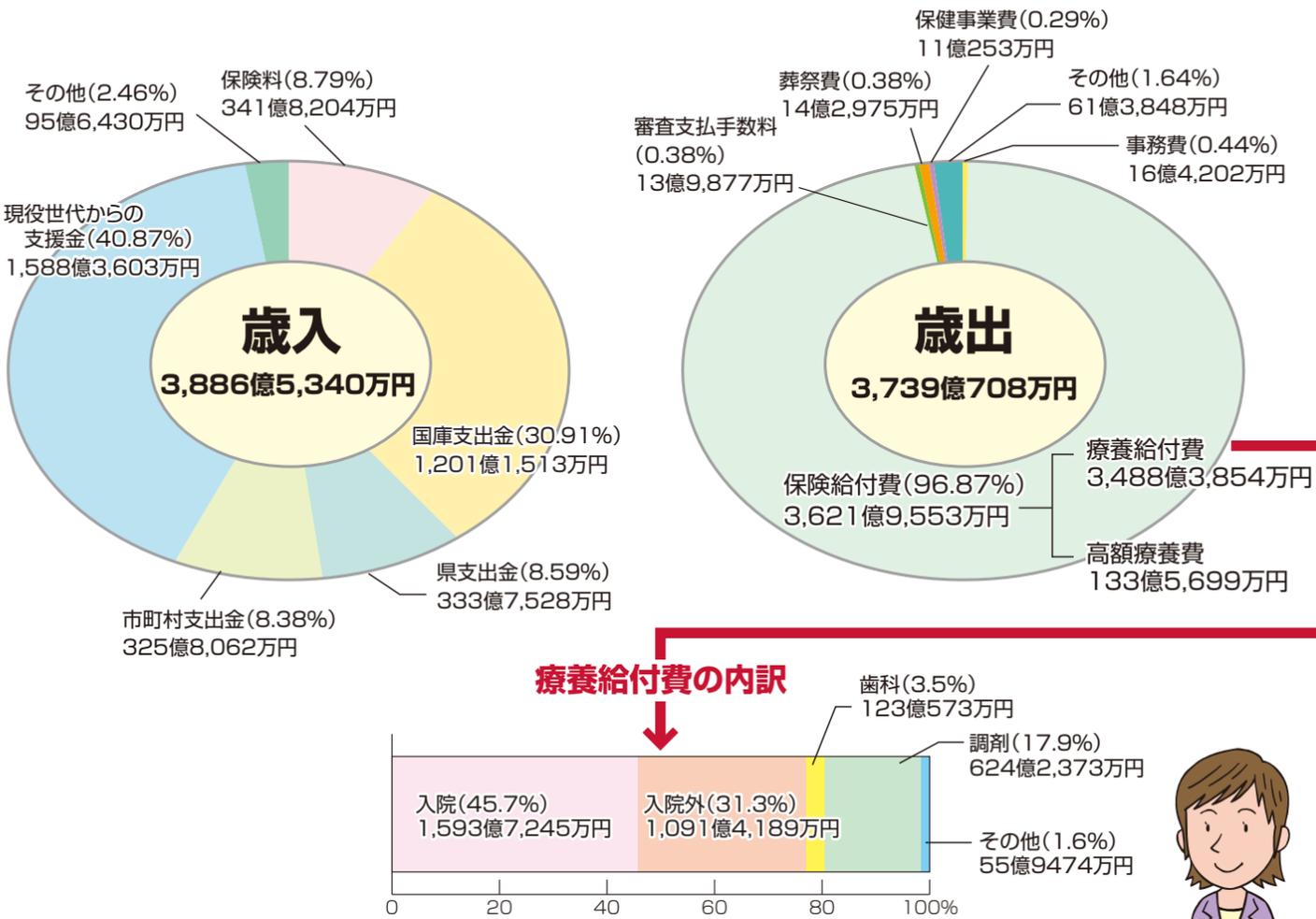


ちは広域連合だより

(平成22年9月1日現在) 千葉県人口 **6,201,046**人 (平成22年10月31日現在) 被保険者数 **548,444**人 第**9**号

制度に加入しているみなさんが、安心して医療を受けられるように、どれくらいのお金が入って(歳入)、そのお金がどのように使われたのか(歳出)を広く知っていただくために、平成21年度の決算状況をお知らせします。



平成21年度 決算の概要

家計簿

(特別会計)

後期高齢者医療制度の

広域連合の家計(会計)は2種類

「一般会計」

広域連合の運営に必要な経費に使われるお金

- 議会を運営するための経費
- 制度についてお知らせする広報の経費
- 一般事務費

主な内容

など

「特別会計」

保険制度を円滑に運営する事業に使われるお金

- 医療費の支払い
- 葬祭費の支給

主な内容

など

みんなで支える医療制度



制度に加入されているみなさん(75歳以上のかたと65歳以上75歳未満のかたで一定の障がいがあり、申請により認定されたかた)が医療機関で支払う窓口負担を除いた医療費を、みなさんから納めていただいた保険料約341億円のほか、現役世代のかたからの支援金約1,588億円と国が約1,201億円、県が約333億円、市町村が約325億円を負担して運営しています。

主な使いみちは、制度に加入されているみなさんが医療機関などにかかった費用(約3,621億円)、市町村で実施した健康診査などにかかった費用(約11億円)、葬祭費を支給した費用(約14億円)などです。

制度に加入しているみなさんが安心して医療にかかる仕組みを、世代を超えて支えています。



保険料は貴重な財源です

みなさんから納めていただく保険料は制度を運営するための貴重な財源です。保険料は納付期限を守って納めましょう。

また、納付が困難な場合は、お住まいの市(区)町村の後期高齢者医療担当課へ相談してください。

※本紙では平成21年度特別会計の決算について紹介しています。一般会計などの詳しい内容は、広域連合ホームページをご覧ください。